

叙勲受章 おめでとうございます。

元民生委員児童委員の籠尾信太郎さんが、平成28年秋の叙勲「瑞宝単光章」を受章されました。

伝達式が12月2日、役場応接室で行われ、長屋町長から勲記が代読され、勲章が授与されました。

籠尾さんは昭和43年12月に28歳で民生委員児童委員に選出され、平成4年には滝上町民生児童委員協議会会長に就任、以後、平成16年まで36年間に亘り滝上町の社会福祉の発展と向上に貢献されました。また、民生委員児童委員のほか、新町町内会長、人権擁護委員、社会福祉協議会理事、滝上福祉会理事を、永きに亘り歴任されました。



ピコロのコーナーが聞きたいな

【第32回】町の議会についてのお話し

【ピコロ】 仙人さま、議会ってなに？

【仙人】 それはまあ、滝上に住んでる町民が良い町にするためには皆で話し合う事が一番良い方法なんじゃが、何千人も一度に集まることはできんじやろ。それで、代表者を選んで話し合いをする機会を設けるところなんじやよ。

【ピコロ】 その代表者が議員なんだね。

【仙人】 そうじゃよ。滝上町には9人の議員がおるんじや。【ピコロ】 どういう人がなれるの？

【仙人】 議員は選挙で選ばれるのじゃが、町内に住んでいて満25歳以上の選挙権がある人ならば誰でも立候補できるんじや。

【ピコロ】 ちなみに任期は4年じゃ。仙人さま、議会ってどんな仕事をしているの？

【仙人】 大きく3つあるんじや。一つは町のきまり(条例)を決めること。

二つめは町のお金をどのように使うか(予算)を決めること。

三つめが町のお金が正しく使われているか、町の仕事(調べたり、意見を言ったり)することじゃよ。

【ピコロ】 それっていつやるか決まっているの？

【仙人】 年4回(3月、6月、9月、12月)開くことになつておつて、これを定例会と言うんじやが、急いで決めるべきときも開く事ができて、これを臨時会と言うんじやよ。

【ピコロ】 それって見学できるの？

【仙人】 もちろんじゃ。傍聴と言つてのう、議員と町長や町の幹部職員とのやりとりはとも見応えがあるぞ。

また、最近では傍聴者が増えておつて、町政への関

心の高さがうかがえるぞよ。



滝上小6年生 初傍聴の様子

【ピコロ】 議会があるんじやよ。【ピコロ】 普段から色んなことしているんだね。

【仙人】 そうじゃよ。普段から議員は町民の要望を聞いた、より良い暮らしができるよう日々調査、研究をしているんじや。

【ピコロ】 凄いね、知らなかつたよ。

僕は平成3年生まれの25歳だから次の選挙に立候補できるんだね。

【仙人】 うん、そうじゃの。でも、その前にしっかり勉強しとくんじやよ。

【ピコロ】 へこそうなんだ、僕も今度行こう。

ところで、議員の人って議会がないときは何をしているの？

【仙人】 議員は議会のとぎだけ働いているわけじゃないぞ。定例会などで話し合われる内容を詳しく調べるために常任委員会というものがあるんじや。滝上町は2つの常任委員会(総務文教、産業建設)があつて議員はどちらかに必ず入つておる。そのほかにも必要に応じて作られる特別委員会や協

